



リスク管理

自然災害をはじめとした会社環境を取り巻くリスクに対し、顕在化した場合の影響の低減、未然防止に全社で取り組んでいます。

近い将来での発生が予想されている大規模地震を想定し、「社員の生命・身体の安全」「地域の復旧支援」「速やかな生産復旧」を目的とした各種活動に力を入れています。

■ 自然災害をはじめとしたリスクに対する未然防止活動および初動対応訓練の実施

当社では3月と9月の全社防災月間を始め、通年で各種防災訓練を実施して防災に携わる人材の育成に取り組んでいます。また全社員への啓発活動にも取り組み、各個人の有事に対する意識向上を図っています。



心肺蘇生AED取扱講習

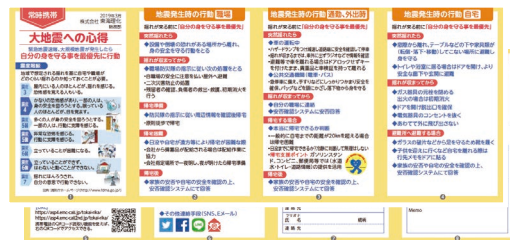


避難訓練



消火訓練

■ 全社員への啓発ツール



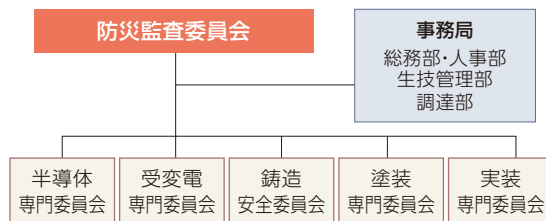
▲ 大地震への心得



◀ 防災道場

■ リスクマネジメント

重要工程ごと(重点5分野)に役員と専門部署から構成される専門委員会を組織して、防災監査を定期的に行い、実践訓練・勉強会などを行いながら、未然防止と防災意識の向上に努めています。また、東海理化グループで発生した事故は、2度と起こさないように再発防止を行っています。



半導体専門委員会



受変電専門委員会



鑄造安全委員会



塗装専門委員会



実装専門委員会

■ 事業継続計画

2012年から、南海トラフ地震などの大規模災害の発生を想定して、「社員の生命・身体を守る」ことを最優先とした事業継続計画を推進しています。

毎年行っている生産復旧訓練では、災害が発生した場合に各部署が連携しながら災害から復旧する手順をシミュレーションしてレベルアップを続けています。また、災害などが発生して、協力していただいている会社様からの供給が停滞する可能性がある場合でも、関連各部署が自部署の役割を率先して遂行できる体制を整備することが出来ました。

引き続き、災害への適応力を持った人材の育成と、事業継続計画(BCP)全体のレベルアップに取り組んでまいります。



生産復旧訓練の様子



Topics

新型コロナウイルス (COVID-19) 対策

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、社員や関係者の皆様の安全を第一に考え、感染拡大防止のための対策を実施しています。

「新型コロナウイルス肺炎(含疑い)発生時の対応」を定め、発熱など症状のある社員は自宅安静にし、所定の手順に従って、14日間の健康チェックを行うなど職場での対応をまとめました。

【対策例】

- 咳エチケット(マスク着用)や手洗いなどの励行
- 不要不急の国内外への出張を禁止(他工場含む社外への訪問を電話会議などに切り替える)
- 社外での集まり(歓迎会、送別会など)の延期
- プライベートでも人混みを避ける
- 社外からの参加者がある場合、50人以上の社内イベントを延期
- 在宅勤務の推奨